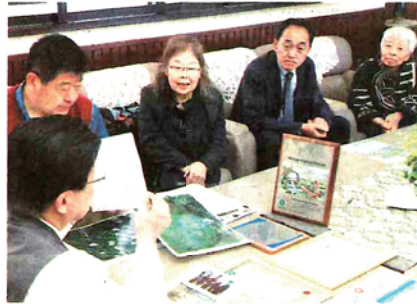


2018年(平成30年)4月18日(水曜日)

三島の源兵衛川 世界水遺産登録

知事に市民団体報告

三島市を流れる源兵衛川が世界水遺産に登録され、申請した団体の関係者が十六日、県庁で川勝平太知事に登録を報告した。さらに川を中心とした地域一帯の世界文化遺産への登録を目標とする。



源兵衛川の世界水遺産登録を川勝平太知事に報告するグラウンドワーク三島の会員ら。県庁で

指す取り組みも伝えた。

源兵衛川は一五〇〇年代に完成した農業用水。汚染が問題となっていたが、市民の保全活動で美しい水辺環境を再生。民間シンクタンク「世界水会議」が「パートナーシップによる源兵衛川の管理・再生システム」として遺産登録した。

地元のNPO法人グラウンドワーク三島と、川を利用する中郷用土地改良区の代表者ら十一人が県庁を訪問。グラウンドワーク三島の渡辺豊博専務理事(六七)は「川を守り、伝えてきた我々の思いが、世界的な評価基準として認められた」と喜んだ。

川勝知事は「伊豆、東部は美しい地域だと知ってもらうことができた。四百年の蓄積が開花している」とたたえた。(荒木正親)